

# 幸手市国際交流協会だより

編集発行 幸手市国際交流協会 事務局 幸手市市民生活部 暮らし安全課  
〒340-0192 埼玉県幸手市東4-6-8 TEL 0480(43)1111

2006年4月  
第8号

## 幸手市国際交流協会総会

幸手市国際交流協会の総会が、5月22日(日)ウェルス幸手において開催され、多くの会員の皆様が出席されました。

総会では、平成16年度事業報告、決算報告がなされ、17年度事業計画および収支予算案が原案のとおり決定されました。

また、総会終了後には市内在住のケーナ演奏家をお招きして演奏会を開催いたしました。

会員の皆様も、聞きなれない楽器の音色を興味深く聴きながら、和やかな雰囲気の中楽しい時間を過ごしていました。



総会風景



1990年「グルーボ、シンコ、パイス」というグループを結成し、現在も活動を続けています。

### 主な内容

- 幸手市国際交流協会総会 P. 1
- 中国音楽のしらべを開催 P. 2
- 市民まつり事業参加
- 韓国語教室開催 P. 3
- 英語に親しむ会開催
- こども英会話教室に参加して
- 日・豪異文化教育交流事業 P. 4
- 幸手市国際交流協会事務局の変更
- 交流のつどい事業

# 中国音楽のしらべを開催

胡箏演奏家 隋虹さん

二胡演奏家 王力鈞さん

2名の演奏家をお招きして、  
10月1日北公民館で演奏会を  
開催いたしました。

初めて聴く音楽ですが、中国音楽のすばらしさに感動しました。

二人とも民族衣装をまとい演奏がはじまりましたが、胡箏を演奏された隋虹さんは、艶やかな衣装を身にまとい、まるで舞うような華麗な演奏スタイルが印象的でした。また、二胡を演奏された王力鈞さんは、落ち着いたチャイナ服でどこか安らぎを感じさせるような雰囲気、二人の持った雰囲気がうまくかみ合っていて、見ているだけでも大変すばらしい演奏風景でした。

演奏した曲目は、私たちの知らない中国の曲と日本の曲が交互に演奏されましたが、胡箏は聞いている人の体に、音色が深く伝わるような響きがあり、二胡は聞いている人の心が和らぐような音色で、何ともいえない心の安らぎをもたらし、い



すてきな音楽を二人で演奏しています。

つものまにか時間のたつのも忘れるほどの、すばらしい演奏会でした。

会場には、300人程の市民の方が訪れましたが、誰一人として席を立つことなく、最後まで二人の演奏に聞き入っていました。

## 市民まつり事業参加

国際交流協会では、11月12日(土)の市民まつりに「国際交流ひろば」を設け、多くの市民の皆様へ外国の料理を調理販売いたしました。

料理は、水餃子（中国料理）・焼きビーフン（フィリピン料理）・チャジョー（ベトナム料理）・豚肉串焼き（タイ料理）などで、大変おいしいとのことで、用意した料理が、わずか2時間たらずに完売してしまいました。

この「国際交流ひろば」で販売する料理を毎年楽しみに訪れる市民の方も多くなり、来年は更においしい料理が提供できるようにと、今から熱が入っております。

また、料理を購入された方に国際交流クイズ用紙を渡し、正解者には世界のビール試飲か、世界のお菓子を差し上げました。



料理がとてもおいしいと盛況でした。

## ❀ 韓国語教室開催 ❀

平成17年12月3日から18年3月末までの毎週土曜日に、幸手市コミュニティーセンターで「韓国語教室」を開催いたしました。

受講生15名、スタッフ5名が互いに協力しあい、楽しく韓国の言葉、文化、習慣を学びながら日本と韓国の民間交流を行っています。

韓国では、誕生日を大切にする文化があり、毎月第3土曜日の授業終了後にささやかな誕生日会を設け、皆で祝いあいます。

受講生に参加の動機を伺ったところ、「韓国を訪れた際、現地の方が日本語を話すのに感銘を受け、韓国語を勉強して次回は自分から話しかけたい」、韓流ブームの影響で「ドラマや映画を原語で理解できるようになりたい」等さまざまでした。

## ❀ 英語に親しむ会開催 ❀

初心者向けの英会話教室を、中央公民館で1月12日から3月16日までの毎週木曜日に、計8回にわたり開催いたしました。

参加された皆さんは、まったくの初心者から昨年も受講した方などさまざまで、年齢も幅広くご参加いただきました。

寒い時期にもかかわらず、毎回多くの方が出席され、和やかな雰囲気の中にも熱の入った勉強会となり、参加者からも好評のうちに終了することができました。



楽しく学び、交流を深めています。

先生は、いつか受講生の皆さんと共に韓国を訪れ、韓国の良さや自然の美しさを紹介したいとの夢を持っておられます。



全員で楽しいひと時を過ごしています。

## こども英会話教室に参加して



遊びながら英語に親しんでいます。

僕は、こども英会話教室に参加しました。

最初は、自分がまったく話すことができないので不安でした。でも、先生やお友達と話をしているうちに、少しずつ話すことができるようになりました。

ゲームなどをしたり、アルファベットの小文字なども教えてもらいました。なかなか上手に書けなかったけど、練習をして書けるようになりました。

それから、数字をカードで覚えました。一から百まで覚えるのは大変でした。でもみんなと大きな声で発音して耳で聞いて覚えました。

これからもたくさん勉強して、外国の人と会話ができるようになりたいです。

(参加者 小堀修平)

## 日・豪異文化教育交流事業

2005年6月11日から15日まで、ブロードビーチ小学校（オーストラリア、ゴールドコースト）から18名の小学生が幸手市を訪問し、4泊5日のホームステイをしました。この間に幸手小学校・行幸小学校・香日向小学校を一日訪問し、一緒に英語の勉強や日本文化を体験して異文化交流を楽しみました。

また、8月18日から26日までの7日間の日程で幸手市の小学生4名がオーストラリアに行き、ブロードビーチ小学校で4日間の集中英語研修を行い英会話に自信をつけてきました。

今回で2年目となる交流を機に、お互いに異文化を理解し学びあうための教育交流事業を、今後とも進めていくこととなりました。



### 日本の文化を学ぶ

興味深く皆が日本の文化を学んでいます。

## 幸手市国際交流協会事務局の変更

平成18年4月1日から、市役所の組織体制が大幅に改正されます。

これに伴い、担当する事務内容も変更となり、幸手市国際交流協会の事務局については、市民生活部くらし安全課が担当することとなりましたのでお知らせいたします。

また、国際交流協会への会員募集は随時行っております。

【外国人の人口】 平成18年3月1日現在  
合計687人（男性326人、女性361人）

## 交流のつどい事業



外国の方とクリスマスパーティーで交流を深めています。

平成17年度から、毎月第4日曜日に中央公民館において、幸手市に住んでいる外国の方と、日本の文化・習慣などを通じて、交流を深める事業を実施しています。

昨年10月には、バスツアーを企画し川越市に出かけていきました。全員で40名と多くの方が参加され、外国の方も12名の参加がありました。

当日は、穏かな絶好の行楽日和となり、市内を歩いて散策いたしました。蔵作りの街並みや菓子屋横町などを歩いていると、懐かしさを感じさせる風景が目に入り楽しみながら歩いていました。

外国人の方も、このような風景を目にする機会が少ないらしく、大変興味深く建物を見ていたようです。

このような事業を通じて、外国人の方と仲良くしたい何か役に立ちたい、そういう気持ちをいつも持っています。同じ幸手市に住んでいる縁を大切にしていきたいと思っておりますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。



遠足に行き、日本の風習(七五三)を見つけました。

### 編集後記

当協会も設立して6年が経過いたします。会員の皆様の絆が深まり、さまざまな行事を通じて更なる飛躍が期待されています。